

日本刀名匠(作刀)

よしはら しょうじ くにいえ
【吉原 莊二】(國家(3代目))

<経歴>

昭和 20 年 吉原将博 (2代目國家) 次男として生まれる

昭和 32 年 祖父吉原國家に付き作刀の手伝いを始める

昭和 40 年 文化庁より作刀承認を受ける

現在 東京都在住

全日本刀匠会 顧問

公益財団法人日本刀文化振興協会 理事長



<活動歴>

昭和 55 年 国際交流基金日本刀普及派遣員として米国で実演

昭和 56 年 財団法人日本美術刀剣保存協会 タタラ養成員指導講師

米国にて作刀実演 (ABNA 招待)

昭和 58 年 財団法人日本刀美術刀剣保存協会 作刀技術保存実地研修会講師

(~平成 9 年、平成 14~17 年)

昭和 63 年 文化庁 美術刀剣刀匠技術保存研修会講師 (~平成 9 年、平成 14 年~)

平成 3 年 財団法人日本美術刀剣保存協会 刀剣研磨外装技術研修会鍛冶研ぎ講師

(~平成 18 年)

平成 6 年 埼玉県立博物館 国宝指定の短刀複製 製作納品

平成 7 年 全日本刀匠会常務理事 就任

平成 9 年 全日本刀匠会副理事長 就任

靖国神社 作刀実演、短刀を製作奉納

平成 10 年 葛飾区指定無形文化財保持者 認定

平成 11 年 全日本刀匠会常務理事 就任

靖国神社 作刀実演奉仕

平成 14 年 全日本刀匠会副会長 就任

平成 15 年 映画「ラストサムライ」 刀鍛冶として出演

平成 20 年 全日本刀匠会会長 就任 (~平成 25 年、顧問就任)

東京都指定無形文化財保持者 認定

平成 21 年 公益財団法人日本刀文化振興協会 常務理事 (~平成 30 年)

平成 31 年 公益財団法人日本刀文化振興協会 理事長 就任

* 個展開催 ギャラリー毎日 (昭和 61・63 年 平成 2 年) 日本橋高島屋 (平成 24 年)

<受賞歴・審査員歴>

昭和 41~56 年 日本美術刀剣保存協会 新作名刀展

努力賞 2 回 奨励賞 2 回

毎日新聞社賞 3回 名誉会長賞 2回

文化庁長官賞 3回 寒山賞 1回 薫山賞 1回 受賞

昭和 57年 無鑑査認定

平成 9年 日本美術刀剣保存協会 新作刀展覧会 審査員

平成 22・25年 全日本刀匠会 お守り刀展覧会 日立金属賞 受賞

平成 23・24・27年 全日本刀匠会 お守り刀展覧会 審査員

平成 22～31年 日本刀文化振興協会 新作日本刀研磨外装刀職技術展覧会
審査員 10回

令和 3年 公益財団法人日本刀文化振興協会『日本刀名匠(作刀)』認定